



川崎町の資源をいかす会 事務局だより

NPO法人 川崎町の資源をいかす会
第26号 (平成25年 1月発行不定期)

平成25年の年頭に当たって

特定非営利活動法人川崎町の資源をいかす会
理事長 菊地重雄

私達の特定非営利活動法人川崎町の資源をいかす会は会員一人一人のご協力により、とりわけ賛助会員の皆様方のご援助により、御陰さまで昨平成24年も会の主旨に則って活動を続ける事が出来ました。心より御礼申し上げます。今年25年一年も引き続きご協力方よろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人は、本来不特定多数の人たちの利益になる(一種の公益的)活動を通して社会に貢献する事がその目的の中心であります。その活動経費は会員の会費を主たる収入としてまかなわれます。会員はその趣旨に賛同し全くの奉仕の精神でこの法人を支えその活動に参加します。欧米では数万人~数十万人の会員の支援を受け会員の会費だけで十分な非営利活動ができていく団体が多く有ります。我が国においてはNPO活動に対する国民の理解度はまだ低く、会費だけで活動が出来ている団体は極めて少ないといわれております。私達のNPOも全くその通りの状態で、皆様方会員の支援を頂いておりながら、それだけでは活動経費を賄う事が出来ず、これまでも各種の補助金や助成金を受けながらここ迄活動を継続して参りました。ここ数年来このような状況から抜け出す為薪ストーブの会を中心として、営利活動にも参加していこうとしておりますが歩みは着実なのですが速度が亀のように遅く成果が上がる迄にはまだ時間がかかりそうです。しかし、私達の会の活動の主たる目的は”食料とエネルギーの100パーセント自給”を100年かけて達成する事ですので、慌てず焦らず着実に歩を進めていきたいと思っております。会員皆様方のご理解を頂ければ幸いです。

24年の2月に或る建築会社の社長さんと縁があり、彼から”豊かさとは何ですか”という質問を出されました。私だけではなく10月迄の偶数月に5回の話し合いの場が5人の講演者に一回づつ与えられ、最後の偶数月12月に5人のメンバーが一同に会し、会合の参加者と話し合う機会がありました。そこで沢山の事を教えられましたが、その中から幾つかの”豊かさ”についての考え方を学びました。

- ・豊かさは安心とか安全と強く結びついている。その為には依存から抜け出して自立する事が必要だ。
- ・個人としての豊かさだけでは本当の豊かさにはならない、地域としての豊かさが大切だ。
- ・森と畑が豊かさをもたらしてくれる。
- ・本物の食べ物、安全な食べ物の中に本当の豊かさが有る。
- ・物の豊かさはきりがなく、また、誰かを豊かでなくする事になるが、心の豊かさは際限なく広がり他の人たちと一緒に豊かになる事が出来る。
- ・便利になる事が豊かになる事ではない。

私達の活動は、自分が、自分達が心豊かになり、回りの人たちと一緒に豊かになる事が出来る、安心、安全、分け合い、絆等心豊かな活動なのだと思わせて考えさせられました。活動の中でまだ足りない部分をそれぞれが少しずつ

足していながら会員みんなで豊かになれたらと思います。

今年平成25年一年も昨年にも増して、会員の皆様にとって心豊かな一年となりますよう、また私達の会にとっても豊かな更なる一歩を歩む一年となりますよう願っております。

平成25年1月

青根温泉雪あかりのご協力をお願いします。

今年も青根温泉雪あかりを2月10日(日)に開催するに当たり、前日の2月9日(土)にも川崎町の資源をいかす会の方々にチェーンソーで灯籠づくりのお手伝いをお願いしたいと思います。

今年も雪の中での幻想的で美しく灯る無数の光を楽しんでいただけるようご協力のほどよろしくお願いいたします。

日 時 平成25年2月9日(土)午後1時30分～3時30分頃迄

集合場所 青根温泉児童公園

作業内容 雪灯籠を作りチェーンソーでキャンドルを置く穴をあける
申し込みは事務局宮城加代子までよろしくお願いいたします。

参加者には当日使用できる入浴券を準備します。



昨年の青根温泉雪あかりの様子

笹谷山の楽校 雪上観察会(アニマルトラッキング)のご案内



毎年、旧笹谷分校校庭周辺の雑木林を中心に 冬の自然の中で野生動物の足跡や食痕、糞などを観察し、野生動物の生態を学びあうアニマルトラッキングを実施していますが、今年も下記の通り予定していますので皆様ぜひご参加ください。

1、目的

冬の自然の中で野生動物の足跡や食痕、糞などを観察し、野生動物の生態を学びあう。

2、主催・主管 「笹谷山の楽校」実行委員会 川崎町大字今宿字石橋1-3 ☎0224-84-5675 森宏壽

3、指導者 細田 満夫 氏 (動物写真家)

4、対象 一般成人・小・中学生 15名(定員になり次第締め切らせていただきます。)

5、期日 平成25年 2月10日(日)

6、場所 旧笹谷分校校庭周辺の雑木林

7、日程 **8:30 集合** (旧笹谷分校) オリエンテーション 輪かんじき・歩くスキーの脱着説明・練習

9:00 行動開始

12:00 昼食(笹谷分館)

13:00 講話・質疑 **14:00 解散**

8、会費 600円 ①保険料 ②暖かい汁 等

9、持参するもの・服装 (防寒着・長靴等) 昼食、水筒、筆記用具(持っている方は双眼鏡・カメラ)

10、参加申込み方法及び締切日 平成25年2月4日(月) FAX及びTEL 0224-84-5675森まで

* 傷害保険に加入しますので、右記申込書に必ずご記入の上お申し込み下さい。

「山の楽校」		雪上観察会(アニマルトラッキング)申込書			
氏名	男・女	年齢	才	靴サイズ	cm
住所	〒				
電話番号					
携帯番号					

ミニ水力発電グループの木製水車制作報告

ミニ水力発電グループの木製水車がようやく形になってきました。苦節3ヶ月、非常に暑いさなか、時には大雨や強風、雹に見舞われながらの製作作業でしたが、MELONの方々から多くのお手伝いをいただき、9月12日仮止めですがとりあえず丸くなりました。真壁治平さんとその仲間からも幾度となく応援を頂きました。残り作業は、形の調整と本締め、底板の貼り付けでしたが、9月23日(日)に完成し、同時に開催された「秋を喰う会」で披露され、また、河北新報の取材もあり、10月2日の朝刊で紹介されました。



現在保管している場所は 286 号線で仙台方面から来ると川崎に向かって支倉台団地入口からのところの信号機から2つ目の信号をこえ、集落を過ぎたら左手に水車と農作物の栽培用ハウス田んぼの後ろに見えてきます。おいしい野菜の看板がある「旬穀菜館」のところから入って来られます。関心のある方は是非見学に来てください。

今後は川崎町及び国土交通省東北整備局と水利権等についての許認可が得られ次第、「川崎町森林組合」と「ぱひハウス」の間にある水路に設置したいと思っております。

なお、同水車が設置し、発電ができるようになるまでに経費が必要ですので、ご支援をくださる方や団体をご存知の方は是非ご紹介ください。よろしく願います。

原木キノコの会からご案内

原木キノコの会はこれまで毎年植菌したシイタケのホダギを販売していましたが、今期は放射線量の関係もあり、一般の方には販売していませんが、昨年植菌して今春から収穫できるシイタケのホダギを会員の方で希望者には販売しています。なお、本原木は昨年切り出した原木を作業小屋に保管し、一昨年秋、ならびに昨年の春に植菌し、5月までは作業小屋で仮伏せし、5月頃に本伏せのため、大村自宅近くの竹林の中で育成保管していたもので、現在は白菌が回っている状態です。どうぞよろしくお願いいたします。

1. 価格 ・1本＝¥500(通常は800円では販売していました) ・「きもち」で購入の方は3きもちで2本となります
2. 販売本数 15本位
3. 申し込み 大村までメール oomura.masami@car.ocn.ne.jp・携帯 090-5848-7417 までお願いします。
4. 引渡し 大村自宅まで取りにきていただきたいと思いますが 不可能の場合は相談してください。

川崎—仙台薪ストーブの会のご案内

今期の活動は下記のとおりですのでご参加くださる方は事務局までお知らせくださいますようお願いいたします。

平成25年		集合場所			集合場所
1月 2日(水)	B作業の日	現地集合	2月16日(土)	B作業の日	現地集合
1月13日(日)	臨時定例会	腹帯集会場	2月27日(水)	B作業の日	現地集合
1月19日(土)	B作業の日	現地集合	3月 6日(水)	B作業の日	現地集合
1月23日(水)	B作業の日	現地集合	3月10日(日)	定例会	腹帯集会場
2月 6日(水)	B作業の日	現地集合	3月16日(土)	B作業の日	現地集合
2月10日(日)	定例会	腹帯集会場	3月27日(水)	B作業の日	現地集合

定例会は腹帯集会場に午前9時30分集合 現地活動終了は午後3時 昼食飲み物等は各自持参

「B作業活動日」は、現地に直接午前9時30分集合してください。なお、参加者は入山届けを代表者が活動報告として提出してください。B作業終了後にA作業を行なう方は入山料を免除しますが、入山届けには一緒にA作業実施の記載および薪で持ち帰った旨を記載、なお、上記、定例行事に変更がある場合は連絡します。

作業内容は当日担当者から説明します。当会の野外活動は自己責任で行うことになっています。「NPO法人川崎町の資源をいかす会」としては事故等について一切責任を負うことは出来ません。怪我などには十二分に注意して活動にご参加下さい。 事務局 電話&FAX 0224-87-2270 メール k-miyagi@mtc.biglobe.ne.jp

雁戸白炭の会よりお知らせ

当会では11月に製炭を行いました、すでに残りが少なくなりました。次回は4月に行う予定ですので、ご希望の方はお早めにご予約いただけるとありがたいです。なお現在、若干在庫があるのは白炭(上)5kgで2,000円(会員価格) 一般の方には2,500円で販売しています。

購入希望の方は 連絡先 菊地重雄理事長宅 0224-84-5854までお願いします。

事務局からのお知らせ

この度、会員の町田さんの紹介で「リコー社会貢献クラブ・FreeWill」から助成が受けられることになり、やっと会報の発行ができるようになりました。これはリコーの社員さんがお給料や賞与の際生じる端数を寄付して、環境保全団体を助成するシステムだそうです。リコー社員の皆様に感謝します。本当にありがとうございました。

これからも皆様に支えられ邁進してまいりたいと思いますので、今年もよろしく願いいたします。

事務局 宮城加代子

連絡先 〒989-1501 柴田郡川崎町大字前川字六方山3-225
特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会
電話&FAX 0224-87-2270 メール k-miyagi@mtc.biglobe.ne.jp
ホームページ <http://kawasaki-shigen.jp>